TOSHIBA Leading Innovation >>>　ITで社会を支えます。
東芝ソリューション株式会社
明日のカタチを創る力

早大 34季ぶりメイジに雪辱

意外!?

王手

「1対1」守備でライバル圧倒12T74点

ラグビー全国大学選手権（2日　国立競技場）

決勝は早大―帝京大の対決となった。準決勝で明大と対戦した早大はBK陣が活躍し、12トライを挙げる猛攻で74―10と大勝。大学選手権では明大に76年度以来34季ぶりに勝利した。昨季の決勝カードとなったもう1試合は帝京大が東海大に36―22で逆転勝ちし3季連続の決勝進出を果たした。早大は2季ぶりの16度目、帝京大は2季連続2度目の優勝をかけて9日（国立）に対戦する。なお、両校は日本選手権（2月6日開幕）の出場権を得た。

◇ラグビー大学選手権4強◇

早大（関東対抗戦1位）[illegible]　74―10
明大（〃3位）[illegible]
帝京大（〃4位）[illegible]　36―22
東海大（関東リーグ戦1位）[illegible]

※会場はすべて国立。○数字は出場回数

△早大・明大◇前半17分、敵陣右スミにトライを決める早大・井口（撮影・井上 徹）▼激しいタックルで明大・[illegible]（右）を倒す早大・有田主将と中村

◇早明の大学選手権対戦成績◇

[illegible]

闘魂タックル

早大が後半10分にロック岩井のトライで36―10とした時点で観客が徐々に帰り始めた。前半を3本のトライで15―10で折り返すと後半だけで9本のトライショー。準決勝で75年度の明大（85―7慶大）に次ぐ大量得点で、宿敵メイジに78年度以来となる大学選手権での白星を挙げた。就任1年の辻高志監督(33)は「メイジがここにいたからこそ、ワセダはこれだけ強くなった」と、昨年12月5日の早明戦（31―15）の雪辱を狙った明大を返り討ちにし、満面の笑みを浮かべた。指揮官はフィフティーンに「ディフェンスで勝ってこい」とピッチに送り出した。前半7分に明大BK陣の要でCTB衛藤副将を坂井と村田のダブルタックルで負傷退場に追い込み勢いに乗った。SO山中副将が執ように高いハイパントを蹴り上げると出足の鋭いチェイスからタックルでターンオーバー。明大に苦し紛れのボールを蹴らせ、スピード抜群のBK陣がカウンターでトライを量産した。山中副将は「狙い通り」と胸を張った。

03年W杯に出場した辻監督は「世界でも日本でも勝っている試合では用意したプレーはできない。偶発的なプレーが多い」とこぼれ球の奪取に練習の時間を割いた。「1対1」をスローガンに掲げボール争奪戦を強化。坂井は「『体を張らないやつは絶対に使わない』とはっきり言われたので、みんな1対1のタックルにこだわった」とディフェンスの意識が向上した。辻監督は「試合に出られない仲間のためにタックルしたのが伝わった」と満足そうに話した。

ジンクス破る

早大では18年度の大東和美元監督（現Jリーグチェアマン）を最後に清宮克幸氏や前監督の中竹竜二氏ら12人の監督が就任も初年度は選手権で優勝していない。就任1年目の嫌なジンクスはあるが、大東氏をはじめ大学選手権で明大に勝ったときは全て優勝しているだけに、指揮官は「気にしていない。やるのは選手。負ける気がしない」と言い放った。決勝の相手の帝京大には昨季2回戦で20―31で敗戦。1年時から出場している山中副将は「こっちが挑戦する立場。去年の悔しさがあるんで勝ちたい」と大学選手権で唯一敗れている因縁の相手への雪辱を誓っていた。（富山 卓）

早大記録アラカルト

☆最多得点　早大は明大との公式戦で07年度関東対抗戦の71―7を上回る最多得点を挙げた。得失点差もこの時の64と並んで最多タイとなった

☆4季連続　帝京大とは大学選手権で4季連続4回目の対戦。過去3回は07年度準決勝（○12―5）、08年度決勝（○20―10）、09年度2回戦（●20―31）で、通算2勝1敗。

☆大会最多得点も　早大は今年の大学選手権3試合で計230得点。同選手権での大会最多得点（2次リーグの03年度は除く）は明大の259得点（96年度）。早大は決勝戦で29得点以上を挙げれば史上1位になる。

〝想定外〟DFライン崩壊

負傷者続出

早大の多彩なバックス陣の攻めに、明大のDFラインがズタズタにされた。開始早々の前半7分にCTB衛藤副将が負傷交代するアクシデント。それでも、認定トライを決めるなど前半は5点差に踏みとどまったが、後半は早大の速い攻めに対応できず、9トライを奪われた。

さらに、SO田村ら負傷者も続出し、本来はFW第3列のリザーバーだった千布（ちふ）を本職外のWTBに起用するなどし、傷口を広げた。吉田監督は「ハイパントを多用されたのは想定外だった」と早大のレベルの高さにお手上げだった。

14季ぶりの日本一は達成できず指揮官は「あらためて難しいことだと思い知らされた」と現実を真摯（しんし）に受け止めた。就任2季目の今季はFWの強化をテーマに掲げ、それなりの成果は収めた。来季に向けては「1対1で負けないような、総合的なバックスの選手をつくっていきたい」と目標を掲げた。

[illegible]

＜帝京大・東海大＞後半25分、敵陣左スミにトライを決め勢いあまって回転する帝京大・富永

◇準決勝

[illegible]

9日 激突

帝京大連覇へ

昨季の決勝対決 FWで逆転

帝京大は3年連続の決勝で2連覇を狙う。昨季の決勝カードとなった東海大との強力FW対決は、前半20分からの攻防が明暗を分けた。右中間5メートルでの4度のスクラムで、相手のコラプシング（故意に崩す反則）によるシンビン（10分間の退場）を獲得。以後、密集でもFWが優位に立った。

フランカー吉田主将は「我々のFWで流れを取りたかった」とスクラム選択の理由を説明。後半12分に21―22と逆転を許したが「チームが一つにまとまれた」と浮足立つことはなかった。

優勝候補といわれながら対抗戦で3敗。選手権前に徹底的にタックル練習をしてやっと王者は目覚めた。「去年の優勝の上に今年の厳しい体験をして成長できた」と岩出監督。吉田主将は「来週の80分間のためにやってきた。最後に笑いたい」と2連覇を見据えた。

初V夢散

こちら雪辱果たせず

◇東海大◇昨季決勝のリベンジを果たせず、初優勝の夢が消えた。シンビンを受けたフッカー木津は「スクラムを崩していないが、帝京は押す方向を変えてうまかった」とうつむいた。相手の強みである密集に人数をかけて重圧をかける戦術も、バックスに回されて裏目に出た。FWが優位に立てずに反則を繰り返し、バックスの決定力を生かせずに敗戦。木村監督は「私の責任。選手を誇りに思う」と語った。

▼入れ替え [illegible]
▼シンビン（10分間退場）[illegible]

砂村光信の目

決勝は勢いがある帝京大がやや優位だろう。対抗戦では雑なプレーで簡単にボールを与えたが、大学選手権では大事にボールを扱い、FWのボールキープ率が上がった。ミスが少なく、マイボールを渡さない安定感が戻り、自信も取り戻した。

戦略的にはゆっくりと試合をしたい帝京大と、早くボールを回したい早大のペース争いになる。帝京大は大型FWがボールをキープできれば早大バックスに自由に走られることはない。バックスと一体で前に出るプレーができれば、ゆっくりとボールを支配できる。

〝勢いの帝京〟やや有利

早大としては、FWが難しいだけに、バックスのターンオーバーの防御からボールを奪いたい。バックスは攻撃だけでなく、防御も上回る。才能あるバックスに速いテンポでボールを回せればペースを握れるだろう。

セットプレーは互角と見るが、戦術的には、帝京大はボールを奪いにくる早大のハイパントへの対応、早大は帝京大のラインアウトモールに対する防御がカギになる。いずれにしても、好試合が期待できそうだ。（元U―23日本代表監督）

[illegible]

鳳凰翔天
走春の賦
開設59周年記念競輪
鳳凰賞典レース[GIII]

1月4（火）5（水）6（木）7（金）　たちかわ競輪

主な出場予定選手
佐藤慎太郎（福島）　兵藤 一也（群馬）　廣川 貞治（東京）
佐久間仙行（東京）　坂本 貴史（青森）　渡邉 一成（福島）
牛山 貴広（茨城）　高木 隆弘（神奈川）　深谷 知広（愛知）

立川競輪場内のイベント・ファンサービス

ファンサービス
4・7日 ●みかんプレゼント ［対象］各日入場先着2000名様
4日 ●東京支部選手によるお客様お出迎え ［時間］開門時
4・5日 ●スピードチャレンジ、フアフア遊具、輪投げ・射的の縁日 ［時間］10:00～14:00
4～7日 ●甘酒サービス ［対象］各日先着1000名様 ［時間］11:00～12:00
●電動自転車・KEIRINグランプリ2010オリジナルグッズ等が当たる！未確定車券抽選会 ［対象］各日9～11レースの未確定車券を合計3000円分以上提示のお客様、先着400名 ※お一人様1日1回 ［時間］13:00～15:00

イベント
4～6日 ●予想会 ［4日］久保千代志氏 ［5日］永倉通夫氏 ［6日］山口健治氏
4～7日 ●勝利者インタビュー
4日 ●東京支部選手トークショー ［時間］4、6レース終了後
5～7日 ●山口健治（競輪評論家）の朝イチ予想会 ［時間］10:15～10:25頃
5日 ●新春お笑いライブ『ななめ45°』 ［時間］4、6レース終了後
6日 ●S級S班 坂本貴史選手トークショー ［時間］5、7レース終了後
7日 ●山口健治（競輪評論家）・伊藤克信（俳優）予想会＆トークショー ［時間］5、10レース終了後

ガールズケイリンがやってくる！
6・7日 ●出場選手トークショー ［時間］4レース終了後
●出場選手によるお客様お出迎え ［時間］開門時
6日 ●予選 ［時間］6、8レース終了後
7日 ●決勝2車単当てクイズ ［時間］開門～13:30（投票受付）
●順位決定戦 ［時間］7レース終了後
●決勝 ［時間］8レース終了後
●優勝選手トークショー ［時間］9レース終了後

式典
4日 ●開会式 ［時間］10:00～10:15
7日 ●決勝出場選手の特別選手紹介 ［時間］6レース終了後
●鳳凰賞典レース表彰式 ［時間］11レース終了後

テレビ中継
【4～7日10:00～17:00】スカパー！ EXエンタテイメント275ch スピードチャンネル390ch

Kドリームス　0120-417-119 http://kdreams.jp　記念開催中は本場でもデルカのチャージができます。

［開門時間］4～7日／9:45　電話投票番号：28＃
http://www.tachikawakeirin.jp
※立川競輪場へお越しの際は公共交通機関をご利用下さい。

全国の競輪場・サテライト・専用場外で場外発売を実施！※西武園競輪場、京王閣競輪場、平塚競輪場では発売しておりません。平塚外は4日のみ発売。